

令和5年度 阿蘇市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	事業名	①事業概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	補助対象事業費 (円)	うち交付金(円)	事業実績	効果(成果)
1	阿蘇市電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金【低所得者世帯給付 金】	①新型コロナウイルスの影響を受け、電力・ガス・食 料品等の価格高騰による家計への影響が大きい低 所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、臨時的 な給付措置を実施することにより生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金 ③給付金:114,900千円(給付対象者数 3,830世帯 ×30千円) ④令和5年度住民税非課税世帯(3,830世帯)	R.5.6	R6.3	114,870,000	114,870,000	・非課税世帯給付金 114,870,000円	新型コロナウイルスの影響を受け、電力・ ガス・食料品等の価格高騰による家計へ の影響が大きい低所得世帯(住民税非課 税世帯等)に対して、臨時的な給付措置を 実施したことで軽減に繋がった。
2	阿蘇市電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金(事務費)	①新型コロナウイルスの影響を受け、電力・ガス・食 料品等の価格高騰による家計への影響が大きい低 所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、臨時的 な給付措置を実施することにより生活を維持するに あたって必要な事務経費。 ②低所得者への給付金に係る事務費 ③事務費 会計年度任用職員報酬 888千円 会計年度任用職員社会保険料 157千円 時間外手当 91千円 消耗品費 422千円 印刷製本費 0千円 通信運搬費 99千円 口座振替手数料 424千円 総合行政システム委託料 1,340千円 リース料 1,109千円 (コピー機、シュレッダー、事務机等) 合計 4,530千円 ④令和5年度住民税非課税世帯(3,830世帯)	R.5.6	R6.3	4,529,581	4,529,581	・人件費 1,137,040円、役務費 522,429円、委託費 1,339,800円、需用費 421,512円、リース料 1,108,800円	新型コロナウイルスの影響を受け、電力・ ガス・食料品等の価格高騰による家計へ の影響が大きい低所得世帯(住民税非課 税世帯等)に対して、臨時的な給付措置を 実施したことで軽減に繋がった。
8	阿蘇市新型コロナワクチン接種移動困 難者支援事業	①新型コロナウイルスの影響を受け、原油価格等が 高騰しており、タクシー利用者の料金を一部補助す ることでタクシーの利用促進を図るとともに、原油価 格高騰等の影響を受けた高齢者の負担を軽減する ことで、市民の移動手段の維持確保を図る。 ②、③移動困難者がコロナワクチン接種を行う際、 市内のタクシー事業者を利用した場合、料金の一部 を補助(タクシー事業者へ直接支払) 75人×1,000円×2(往復)×2回=300,000円 ④市内のタクシー事業者	R5.4	R6.3	221,350	221,350	・タクシー運行費 221,350円	タクシーの利用促進を図るとともに、移動 困難者の負担を軽減することで、市民の移 動手段の維持確保が図れた。
9	地域振興緊急対策事業	①新型コロナウイルスの影響を受け、原油価格・物 価高騰の影響を受けた事業者と市民の生活支援を 目的とする。 ②商品券の発行 ③商品券事業(事業費137,000千円) 発行部数:58,600冊 58,600冊×2,000円(プレミアム率40%)=117,200千 円 換金手数料410,200枚×1,000円×1.5%=6,153千 円 販売手数料58,600冊×1冊/120円=7,032千円 事務費等(通信費、印刷費、消耗品等)6,615千円 ④プレミアム商品券事業 交付対象者:全市民	R5.8	R6.3	129,031,212	91,333,212	・商品券プレミア分112,011,142円、人件費910,172 円、消耗品費167,254円、委託費10,864,690円、印刷 費4,814,776円、雑費178,950円、通信費84,228円	商品券事業実施により新型コロナウイルス 感染症拡大の影響及び原油価格・物価高 騰の影響を受けている市民の生活支援、 及び市内での消費拡大による事業者支援 に寄与することができた。

令和5年度 阿蘇市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	事業名	①事業概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	補助対象事業費 (円)	うち交付金(円)	事業実績	効果(成果)
10	新型コロナウイルス経営安定対策資金 利子補給及び保証料助成	①新型コロナウイルスの影響を受け、原油価格・物価高騰の影響により経営が悪化した農業者について、資金の利子及び保証料の一部負担をすることで事業者の事業継続を支援する。 ②借入額の5年間分の利子額、10年間分の保証料を補助する。 ③借入額89,800千円 利子補給: 市 0.40~0.60%×5年(R5年~R10年) 県 1.00~1.50%×5年(R5年~R10年) 保証料助成: 市 0.23%~10年(R5年~R15年) 県 0.23%~10年(R5年~R15年) R5分 22件 497千円 ④阿蘇市内の農業者	R5.4	R6.3	1,430,953	487,792	・利子補給補助金 1,062,538円 ・保証料助成金 368,415円	新型コロナウイルスにより経営に影響を受けた農業者の資金繰りについて、利子及び保証料の支援を行ったことにより、負担の軽減が図られた。
11	-	-	-	-	-	-	-	-
12	LPガス料金上昇に係る負担軽減支援事業	①コロナ禍のエネルギー等の物価高騰の影響を受けたLPガス使用世帯に対しLPガス協会を通じて現金を給付し生活支援を行う。 ②補助金(県LPガス協会へ生活支援補助金+事務費) ③補助金(6,000世帯×6,000円×1/2)+事務費(11,312千円×1/2) ※対象世帯数は県LPガス協会調べ(H30年度)。補助単価は過去5年間のLPガス平均消費量×価格上昇額×9か月分により算出。 ※(事務費内訳) 人件費 144,720千円 管理運営費(コールセンター、設備機器リース、広報費等)80,740千円 振込手数料 133,430千円 システム構築等 10,810千円 郵便代 46,231円 業務管理費 134,069千円 事務費合計550,000千円のうち阿蘇市負担分11,312千円 ※事務費については、県内事業実施市町村で、支援世帯数で案分し負担。 県総合交付金充当額 23,656千円 ④ 市内LPガス使用世帯(9,303世帯のうち6,000世帯申請見込み)	R5.6	R6.2	37,122,000	23,102,000	・LPガス料金上昇に係る負担軽減支援補助金 29,520,000円 ・事務費7,602,000円	LPガス価格高騰の影響による経済的負担を受けている生活者に対し、申請による支援金を給付することで、負担軽減が図られた。

令和5年度 阿蘇市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	事業名	①事業概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	補助対象事業費 (円)	うち交付金(円)	事業実績	効果(成果)
13	保育対策事業費補助金	①新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくことを目的とする。 ②コロナ対策(備品購入等) ③保育所5施設 1,900,000円、認定こども園2施設 900,000円 総事業費 2,800,000円 市負担金 2,800,000円×1/2=1,400,000円 ④保育所5施設、認定こども園2施設	R5.4	R6.3	2,051,000	1,026,000	・消耗品費 1,721千円、人件費 330千円	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な消耗品費及び人件費に係る経費の補助を行い新型コロナウイルス感染拡大を防止した。
14	保育所等食材費等高騰対策事業費補助金	①コロナ禍の原油価格上昇等による食材費高騰の影響を受け、給食の質の低下や保護者への負担軽減等の防止・軽減を図る(職員を除く) ②食材高騰に伴う1食あたりの食材費増額分+20円を助成する ③ ●私立 40円×300食(月当たり提供日数25日×12か月)×延べ693人 ●公立 40円×300食(月当たり提供日数25日×12か月)×延べ119人 ④市内私立保育所及び認定こども園(10施設)、保護者、市内公立保育所(4施設)	R5.11	R6.3	9,744,000	9,744,000	・需用費(賄材料費:公立) 1,428,000円 ・助成(私立) 8,316,000円	阿蘇市管内の保育所及び認定こども園14園(うち、私立10園)に対して、賄材料費の増額及び補助金として補助を行うことで施設及び保護者の負担軽減に繋がった。また、給食の質の低下軽減にも繋がった。
15	食材費等高騰に伴う学校給食食材費等助成金	①コロナ禍において食材費等の高騰分を学校給食運営者(給食センター)に助成することで、保護者負担の増額措置等を図ることなく、円滑な事業運営につなげることができる。 ②年間の1食あたりの食材費の増額分 ③小学校給食 1,265食/日×195日/年×増額40円/食=9,867千円 ④市内小学校に通う児童の保護者(教職員分を除く)	R5.4	R6.3	8,913,200	8,913,200	・助成(一の宮小) 3,333,120円 ・助成(阿蘇小) 1,802,920円 ・助成(内牧小) 2,549,840円 ・助成(阿蘇西小) 945,680円 ・助成(波野小) 281,640円 合計 8,913,200円	コロナ禍での原油価格高騰等による食材費高騰の影響を受け、学校給食の質の低下や保護者負担の増額措置等が懸念されたが、当該補助金を交付したことにより従来通り学校給食費を据え置くことで保護者負担の増額措置等を図ることなく子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
16	移動図書館車購入事業	①コロナ禍における図書館利用者の分散と移動図書館車出入口を2箇所にする事で接触機会の減少及び換気等の感染対策を行う。また、移動図書館車を2tから3tにすることで、車内図書数の増加し、さらに移動回数を増やすことで図書高騰の影響を受ける市民の読書機会を図ることが出来る。 現行から1回/月の移動箇所を5箇所増やすことで、移動回数399回を459回に増加。 ②移動図書館車購入(1台) ③22,000千円×1台=22,000千円 ④阿蘇市民	R5.6	R6.3	22,000,000	12,000,000	・移動図書館車購入 22,000,000円	コロナ禍での移動図書館車利用においては、出入口が2箇所を確保することにより、接触機会の減少及び換気等の感染対策を行うことができた。また、移動図書館車を2tから3tにすることで、車内所蔵図書を充実させることができ、これに伴い巡回回数を増やすことで、図書高騰の影響を受ける市民の経済的負担軽減を図ることができた。

令和5年度 阿蘇市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	事業名	①事業概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	補助対象事業費 (円)	うち交付金(円)	事業実績	効果(成果)
17	食材費等高騰に伴う学校給食食材費等助成金	①コロナ禍において食材費等の高騰分を学校給食運営者(給食センター)に助成することで、保護者負担の増額措置等を図ることなく、円滑な事業運営につなげることができる。 ②年間の1食当たりの食材費の増額分 ③阿蘇、波野中学校給食 368食/日×195日/年×増額40円/食=2,870千円 ④市内中学校に通う児童の保護者(教職員分を除く)	R5.4	R6.3	3,546,000	3,546,000	・助成(阿蘇中) 2,414,800円 ・助成(波野中) 189,320円 ・助成(一の宮中) 941,880円 合計 3,546,000円	コロナ禍での原油価格高騰等による食材費高騰の影響を受け、学校給食の質の低下や保護者負担の増額措置等が懸念されたが、当該補助金を交付したことにより従来通り学校給食費を据え置くことで保護者負担の増額措置等を図ることなく子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
18	食材費等高騰に伴う学校給食食材費等助成金	①コロナ禍において食材費等の高騰分を学校給食運営者(給食センター)に助成することで、保護者負担の増額措置等を図ることなく、円滑な事業運営につなげることができる。 ②年間の1食当たりの食材費の増額分 ③一の宮中学校給食 208食/日×195日/年×増額40円/食=1,622千円 ④市内中学校に通う児童の保護者(教職員分を除く)	R5.4	R6.3	487,000	430,446	・助成(一の宮中) 487,000円	コロナ禍での原油価格高騰等による食材費高騰の影響を受け、学校給食の質の低下や保護者負担の増額措置等が懸念されたが、当該補助金を交付したことにより従来通り学校給食費を据え置くことで保護者負担の増額措置等を図ることなく子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
合計					333,946,296	270,203,581		